

先輩職員からのメッセージ (国税専門官試験採用職員)



真鍋 絵梨 (Manabe Eri)

札幌南税務署 徴収第2部門
平成26年採用

H26. 4月～26. 6月 専門官基礎研修
H26. 6月 札幌南税務署 管理運営第3部門
H27. 7月 現職
H27. 8月～27. 9月 専攻税法研修
H29. 8月～30. 2月 専科研修

※ 所属は平成30年4月現在です。

現在のしごと

私は現在、徴収部門で仕事をしています。徴収部門では、納期限までに税金を納付していない納税者に対する納付相談・納付指導のほか、悪質な滞納者には、財産の差押えや、公売等の強制処分も行っています。

納税者の事情に応じた納付相談を行うためには、相手の話をよく聞いて理解する力が求められます。法人・個人を問わず、様々な業種の方と話をすることができ、多種多様な知識が必要とされます。

現場では担当者として自分で考え判断して処分を行うため、時には困難に直面することもあります。先輩や上司の温かい指導の下、積極的に仕事をすることができており、非常にやりがいを感じています。



専門官基礎研修

専門官基礎研修では、全国から集まった同期と共に税法や簿記等の税務職員としての基礎を学びます。充実した研修内容となっているので、現場で役に立つ知識が身につきます。

また、税務の職場の第一線で活躍されている教授の方々の貴重な講義を受けることができ、仕事のやりがいや厳しさについても教わることができます。

学寮は個室で、食堂や売店などの施設も充実しているため、寮生活に不安を感じることもありません。研修を通して、仕事以外でも交流できる多くの仲間を持つことができ、そのつながりは研修を終えた今でも大切な財産となっています。

国税を目指す後輩へのメッセージ

税務の仕事は、専門的な知識が必要とされますが、研修制度が充実しており、周りの方々もサポートしてくれます。やる気を持って仕事に臨む姿勢があれば、日々成長していることを実感できる職場です。

税務の職場は堅苦しく思われがちですが、雰囲気は明るく活気があり、国の財政基盤を担っているという使命感の下、常に組織が一丸となって仕事をしています。

この税務の職場の一員として、一緒に働いてみませんか。

